

育てるけん 伊予の国から 緑の宝

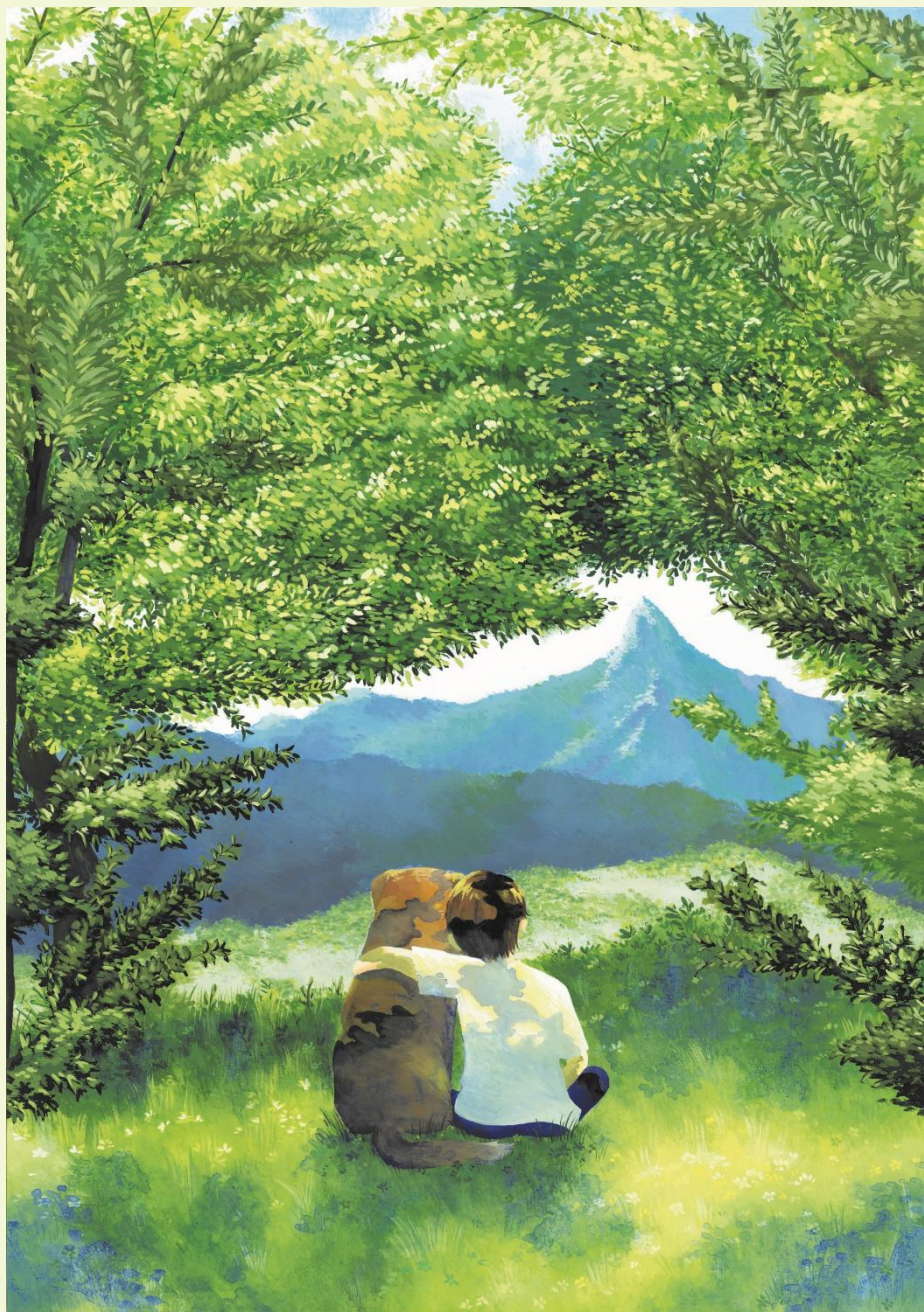
第76回

全国植樹祭

えひめ
2026

実施計画

〈概要版〉



第76回全国植樹祭大会ポスター原画



愛媛県

●目次

第1章	開催概要	2
第2章	式典行事計画	3
第3章	植樹行事計画	6
第4章	会場整備計画	7
第5章	運営計画	8
第6章	宿泊・輸送計画	10
第7章	荒天時式典計画	10
第8章	記念事業・関連事業計画	11
第9章	広報・協賛計画	12

本県における全国植樹祭の開催状況

昭和41(1966)年4月17日、昭和天皇・香淳皇后両陛下の御臨席を賜り、温泉郡久谷村(現 松山市久谷町)の久谷ふれあい林において、「精英樹※による拡大造林」を大会テーマに第17回全国植樹祭(当時の名称:第17回植樹行事及び国土緑化大会)を開催しました。

この大会では、両陛下はスギをお手植えになるとともに、県内外から約1万3千人の参加者により約10ヘクタールの広大な原野に約3万本のスギ・ヒノキを植樹いただきました。

また、お手播き行事は、旧県立果樹試験場(松山市東野)を会場に、天皇陛下がスギとクロマツを、皇后陛下がヒノキとアカマツをお手播きになりました。

※精英樹:森林の中で、成長や材質等が特に優れている樹



天皇皇后両陛下によるお手植え



式典会場(松山市久谷町 久谷ふれあい林)の移り変わりの様子

項目	内容	
開催理念	① 国民の森林・林業に対する理解を深め、森林の整備や森林資源の循環利用を一層推進していく契機とし、持続可能な社会の実現につなげていきます。 ② 霊峰石鎚山を頂点とする四国山地の豊かな森林を、健全な姿で次の世代にしっかりと引き継げるよう、県民参加による森づくりを推進します。 ③ 森林が育む愛媛の自然や文化、産業を県内外に発信し、全国の方々との「絆」を深める「愛顔(えがお)」あふれる大会とします。	
開催日	令和8年5月17日(日)	
主催	公益社団法人国土緑化推進機構／愛媛県	
開催規模	約5,000人 (県外招待者1,140人、県内招待者2,360人、実施本部員・出演者等1,500人)	
開催会場	 <p>サテライト会場「大街道商店街」</p> <p>サテライト会場「イオンモール今治新都市」</p> <p>植樹会場「久谷ふれあい林」</p> <p>式典会場・植樹会場「愛媛県総合運動公園」</p> <p>サテライト会場「鬼北総合公園」</p> <p>サテライト会場「えひめ森林公園」</p> <p>サテライト会場「松野町役場」</p>	
大会テーマ	育てるけん 伊予の国から 緑の宝	
シンボルマーク・大会ポスター原画	 <p>シンボルマーク</p>	 <p>大会ポスター原画</p>
大会テーマソング	楽曲名 : Seeds of Tomorrow 作詞・作曲 : HIROYA HIRAI 歌唱・演奏 : LONGMAN	

参加者が開催理念を共有するとともに、心に残る内容の大会とします。

■式典スケジュール

時間	項目	進行内容
開場	招待者入場	本県PR映像、サテライト会場市町紹介映像、式典案内 等
プロローグ／13:00～14:00		
60分	オープニングパフォーマンス	
	歓迎のあいさつ	松山市長
	プロローグアトラクション	愛媛の森林との出会い「愛が芽生える ～山笑い、私も笑う～」
	感謝状の贈呈	愛媛県知事から「大会テーマ」、「シンボルマーク」、「大会ポスター原画」作者へ感謝状の贈呈
	記念切手の贈呈	日本郵便株式会社から本県へ国土緑化運動記念切手の贈呈
	記念式典案内	
記念式典【天皇皇后両陛下御臨席】／14:00～15:00		
60分	天皇皇后両陛下 御到着	
	開会のことば	(公社)国土緑化推進機構副理事長
	三旗掲揚・国歌独唱	
	主催者あいさつ	大会会長(衆議院議長)、愛媛県知事
	天皇陛下のおことば	
	表彰	緑化功労者等への表彰
	苗木の贈呈	緑の少年団から農林水産大臣と環境大臣へ苗木の贈呈
	天皇皇后両陛下による お手植え・お手播き	
	代表者記念植樹	特別招待者の代表による植樹
	メインアトラクション	森林への想いを行動へ 「愛を伝える ～明日の森林へ贈る愛レター～」
	大会宣言	(公社)国土緑化推進機構理事長 ほか3名
	リレーセレモニー	次期開催県(奈良県)へ木製地球儀の引継ぎ
	閉会のことば	愛媛県議会議長
	天皇皇后両陛下 御出発	
エピローグ／15:00～15:20		
20分	感謝のあいさつ	砥部町長
	エピローグアトラクション	森林を未来へつなげる「愛を誓う ～みんなであげよう、愛顔で～」

■登壇者・出演者

項目	内容
登壇者	大会会長(衆議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長・副理事長、農林水産大臣、文部科学大臣、環境大臣、奈良県知事、日本郵便(株)代表取締役社長、受賞者、愛媛県議会議長、松山市長、砥部町長、愛媛県知事
出演者	武内 陶子、草薨 剛、石丸 幹二、阿部 一成、里 アンナ、LONGMAN、久万山五神太鼓保存会、石鎚立螺之会、県内小学生・中学生・高校生・大学院生、手話通訳・要約筆記団体、県内林業・木材産業関係者

■式典演出の概要

あしたの森へ贈る愛レター

式典中のアトラクションは、「あしたの森へ贈る愛レター」をテーマに、愛が芽生え成熟していくステップに重ね合わせた一貫したストーリーで展開します。

愛媛らしいパフォーマンスを交えながら、県民の森林への想いや次世代へつなぐ森づくりを全国に発信します。

総司会



武内 陶子 さん
(フリーアナウンサー)

ストーリーテラー



草薨 剛 さん
(俳優・歌手・タレント)

国歌独唱



石丸 幹二 さん
(俳優・歌手)

プロローグアトラクション

愛媛の森林との出会い 愛が芽生える ～山笑い、私も笑う～

愛媛の森林と出会い、想いを深めていくことで、愛顔の輪が広がっていくさまをパフォーマンスを交えて表現します。

- オープニングパフォーマンスでは、久万山五神太鼓がインパクトのある演奏で式典の開幕を告げ、一気に愛媛らしい雰囲気引き込みます。
- 西日本最高峰の石鎚山の修験者による法螺貝の音色でプロローグアトラクションが始まり、愛媛の山々とその豊かな自然が、人々の生活に深く関わり、愛顔をもたらししている様子を映像で紹介します。
- 三坂馬子唄(篠笛・歌唱)の披露などを交えながら、愛媛の林業の歴史を振り返り、林業・木材産業の未来に向けたオール愛媛の取組を知り、愛媛の森林・林業への理解を深めるきっかけとします。
- 明るい春の森林をイメージしたダンスパフォーマンスで、森林へ感謝し、森林への愛が芽生えていくさまを表現します。
- 森林への愛を次の世代へつないでいくために、少年少女合唱団による合唱や緑の少年団による苗木の運び入れを交えつつ、ストーリーテラーの草薨剛さんが、愛媛の森林のために一歩踏み出す大切さを伝え、このあとの記念式典へとつなげます。



【篠笛:阿部 一成 さん】



【歌唱:里 アンナ さん】

記念式典

緑化功労者等の各種表彰、苗木の贈呈、天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播き、大会宣言、次期開催県へのリレーセレモニー等を実施します。



各種表彰



お手植え



お手播き



苗木の贈呈



リレーセレモニー

(©第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会)

メインアトラクション(記念式典内)

森林への想いを行動へ 愛を伝える ～明日の森林へ贈る愛レター～

愛顔あふれる愛媛から、森林への想いを全国へ力強く発信します。

- 「愛のくに」であり「言葉の文化」が豊富な愛媛県ならではの、県民主体の取組である「明日の森林へ贈る愛レタープロジェクト」で寄せられた愛レターを紹介します。
- 愛レターを基に制作された大会テーマソングの演奏に合わせて、県内の高校生による書道パフォーマンスで愛媛の森林への想いを力強く発信します。

エピローグアトラクション

森林を未来へつなげる 愛を誓う ～みんなで、愛顔で～

愛媛の森林への想いを、全国からの招待者や出演者全員で共有し、オール愛媛で、森林への想いを未来への行動へとつないでいくことを誓います。

- 林業従事者による森林への愛や木材への想い、未来に向けた決意を発信します。
- ストーリーテラーの草薨剛さんと国歌独唱の石丸幹二さんからのメッセージを通じて、一人一人が森林への想いを未来への行動につなげていくことの大切さを共有します。
- 出演者全員が登場し、全国からの招待者も巻き込んで、アレンジされた大会テーマソングの壮大な演奏でフィナーレを迎えます。

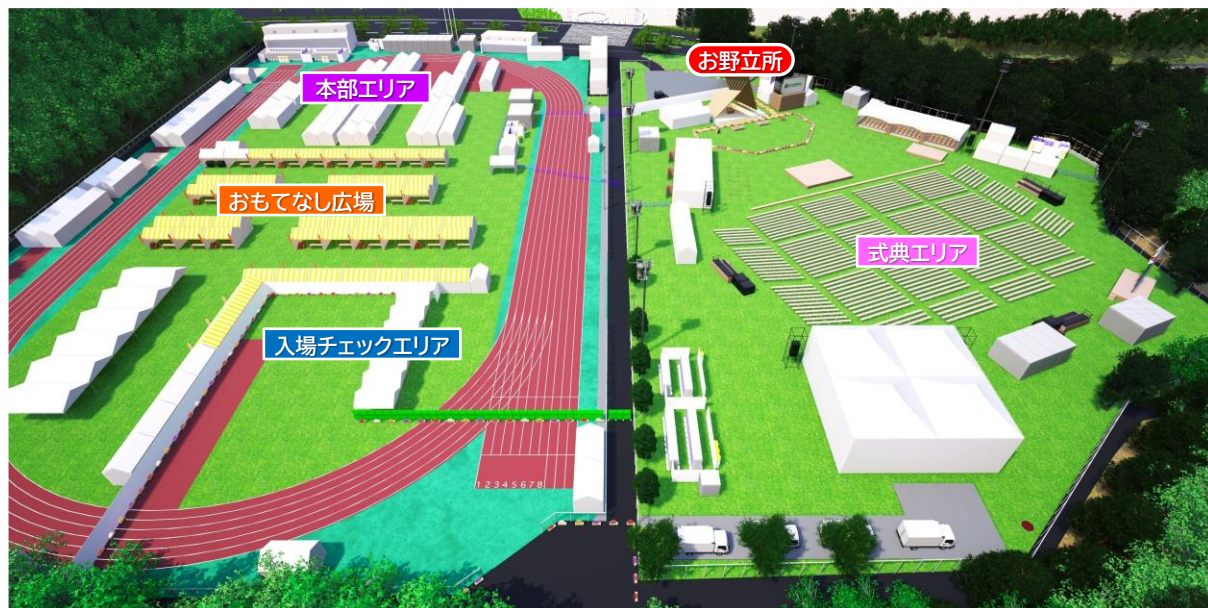
将来目指すべき森林の姿をイメージした上で、本県の気候風土や立地条件に適した県民に親しみのある樹種を植樹します。

項目	内容
お手植え計画	<p>天皇陛下お手植え樹種(3種)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>スギ(無花粉)</p> <p>愛媛県の林業における 主要樹種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クスノキ</p> <p>樹齢2000年以上の 長寿木が存在</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クヌギ</p> <p>特用林産物の生産を 支える樹種</p> </div> </div>
	<p>皇后陛下お手植え樹種(3種)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヒノキ(少花粉)</p> <p>愛媛県の林業における 主要樹種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>タチバナ</p> <p>愛媛県内に自生する 野生の柑橘</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>トキワバイカツツジ</p> <p>愛媛県のみ自生する 希少樹種</p> </div> </div>
お手播き計画	<p>天皇陛下お手播き樹種(2種)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>クロマツ</p> <p>愛媛県の木「まつ」の 一種</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ツブラジイ</p> <p>松山城の城山を 構成する主要樹種</p> </div> </div>
	<p>皇后陛下お手播き樹種(2種)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヤブツバキ</p> <p>松山市(開催地)の花</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>イロハモミジ</p> <p>四国山地の秋を彩る 樹種</p> </div> </div>
代表者記念植樹計画	特別招待者の代表は、天皇皇后両陛下の2本目のお手植えと同時にスギ・ヒノキを植樹。
招待者記念植樹計画 (式典会場内)	招待者は、式典会場内でポット等を使用し、スギ・ヒノキを植樹。
招待者記念植樹計画 (久谷ふれあい林)	県内招待者の一部は、「苗木のスクールステイ」により県内の児童・生徒が育成した苗木を使用して、久谷ふれあい林内で植樹。
第76回全国植樹祭 メモリアル植樹計画	<ul style="list-style-type: none"> ・大会後の令和8年秋に、久谷ふれあい林において、天皇皇后両陛下のお手植え木をはじめ、記念式典で植樹された苗木を定植。 ・「ぐるっと植樹祭えひめ」において、県内市町長が記念植樹した苗木を定植。 ・本県とのゆかりがある住友グループによる大阪・関西万博「住友館」で、子どもたちが植林体験したヒノキ苗木の一部を定植し、「万博2025の森(仮称)」として整備。

自然環境にできる限り負荷を与えないように配慮するとともに、経費削減を図ります。

■ 施設配置計画

式典会場は、式典エリア、本部エリア、おもてなし広場、入場チェックエリアにゾーン分けします。



■ 主要施設計画

項目	内容
<p>のだてしよ お野立所</p>	<div data-bbox="319 1017 829 1390" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="534 1390 615 1417">イメージ</p> <ul data-bbox="872 1044 1329 1369" style="list-style-type: none"> ・県民に広く愛される石鎚山の威風堂々とした姿を取り入れた象徴的なデザイン。 ・森林資源の循環(「植える」「育てる」「使う」)を三角形で表現。 ・県産スギ・ヒノキのCLTを使用して、本県の森林資源の豊かさを表現。 ・装飾には国指定の伝統的工芸品である「砥部焼」や「大洲和紙」を使用。
<p>仮設 工作物</p>	<p>特別招待者席や式典音楽隊席、大型映像装置等の仮設工作物は、原則として県産材を使用。</p>
<p>会場内 工作物</p>	<p>【県産材の積極的利用】</p> <ul data-bbox="291 1562 1143 1632" style="list-style-type: none"> ・お机や司会台、演台等の木製品には、原則として県産材を使用。 ・県内高校生の協力により県産材を使用したウェルカムオブジェを製作。 <p>【久谷ふれあい林の伐採木の活用】</p> <ul data-bbox="291 1686 1329 1831" style="list-style-type: none"> ・ベンチ及び飾花プランターカバーには、前回大会(第17回)の会場である久谷ふれあい林のスギ・ヒノキを使用し、森林資源の循環利用の取組を全国に発信。 ・プランターカバーの一部は、県内の児童・生徒の協力により製作。 ・飾花の一部は、県内農業関係高等学校の協力により育成。 <p>【大阪・関西万博「大屋根リング」CLTの再利用】</p> <p>「大屋根リング」に使用されたCLTの約8割が本県産であることから、大屋根リング解体後のCLTパネルを無償で譲り受け、天皇皇后両陛下のお歩道や出演者の登壇ステージなどに活用し、森林資源の循環利用と県内の林業・木材産業の魅力を全国に発信。</p>

全国からの招待者をおもてなしの心でお迎えし、開催意義や理念を広く発信する場とします。

■ 招待者の区分及び規模

招待者区分		内容	人数
①中央特別招待者		国務大臣、(公社)国土緑化推進機構会長、愛媛県知事、愛媛県議会議長、奈良県知事、奈良県議会議長 等	30 人
②特別招待者	県外	県選出国會議員、中央官庁・団体関係者、緑化功労者 等	220 人
	県内	県議会議員、市町長、緑化功労者、県実行委員会委員 等	200 人
③一般招待者	県外	各都道府県森林・林業関係者 等	900 人
	県内	森林・林業関係者、公募参加者 等	2,150 人
合計			3,500 人

■ 招待者の前日・当日スケジュール

時間	全体進行	①中央特別招待者	②特別招待者		③一般招待者		
			県外	県内	県外	県内	
前日スケジュール							
午後		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 駅・空港 等 ↓ 指定宿泊施設・受付 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 駅・空港 等 ↓ 指定宿泊施設・受付 </div>		
当日スケジュール							
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 指定宿泊施設・受付 ↓ </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 指定集合地・受付 ↓ 記念植樹(久谷) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 指定宿泊施設・受付 ↓ </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 指定集合地・受付 ↓ 記念植樹(久谷) </div>	
	おもてなし広場	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 指定宿泊施設 ↓ 昼食 会場到着 ↓ 会場到着 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 式典会場到着 ↓ 入場チェック ↓ 記念植樹(式典会場内) </div>				
	完全着席	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 昼食・おもてなし広場自由見学 等 ↓ 招待者完全着席 </div>					
13:00	プロローグ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ↓ プロローグ </div>					
14:00	記念式典	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ↓ 記念式典 ↓ 代表者記念植樹 </div>					
15:00	エピローグ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ↓ エピローグ </div>					
15:20	おもてなし広場	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 会場出発 ↓ 駅・空港 等 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> おもてなし広場自由見学 / 順次会場出発 ↓ 指定解散地 </div>				

※スケジュールは変更となる場合があります。

■ 受付計画

項目	内容
前日受付	宿泊する招待者は、指定宿泊施設で大会前日に受付。
当日受付	指定宿泊施設や指定集合地で、移動用バスに乗車する前に受付。
招待者への配付物	大会の開催意義や理念、本県の文化や産業、観光資源等を全国に発信するため、記念品を配付。

■ 作品御覧計画

国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの優秀作品及び大会ポスター原画を展示し、天皇皇后両陛下に御覧いただきます。

項目	内容
主催	(公社)国土緑化推進機構、愛媛県
開催日	大会前日(令和8年5月16日(土))
出席者	・ 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞者 ・ 第76回全国植樹祭大会ポスター原画作者

■ 御懇談計画

天皇皇后両陛下と、林業の振興や緑化の推進などに功労のあった方々との御懇談の場を設けます。

項目	内容
主催	愛媛県
開催日	大会前日(令和8年5月16日(土))
出席者	緑化功労者 等

■ 会場おもてなし計画

項目	内容
おもてなし広場	<ul style="list-style-type: none"> ・総合案内所 ・湯茶接待所 ・みかんジュースコーナー ・展示コーナー ・物産販売コーナー ・休憩コーナー ・臨時郵便局
	<p>招待者に対する各種案内、遺失・拾得物の管理等 湯茶及びミネラルウォーターの提供 蛇口からみかんジュースの提供 県内の森林・林業、観光等の紹介 県内の特産品や飲食物の販売 休憩用テントの設置 記念切手の販売や郵便サービス</p>

■ 医療・衛生計画

項目	内容
医療救護対策	<ul style="list-style-type: none"> ・式典会場に応急処置セットや休憩用ベッド等を備えた救護所を設置。 ・消防署や近隣の医療機関の協力を得て、緊急時の搬送・受入体制を整備。
衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所等の協力を得て、衛生対策体制を整備。 ・廃棄物の適切な処理を行い、各会場及びその周辺環境美化に努める。

■ 消防・防災・警備計画

項目	内容
消防・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・異常の早期発見及び通報に努める。 ・式典会場は、喫煙所を除いてすべて禁煙とし、主要施設には消火器を設置。
警備	<ul style="list-style-type: none"> ・警察等の関係機関と協力して警備を実施。 ・入場者のIDカード確認や金属探知機による持ち物検査を実施。 ・式典会場、駐車場等では、夜間も含め、監視・巡回警備を実施。
入場チェック	<ul style="list-style-type: none"> ・大会当日に入場する者は、IDカード等の着用を義務付ける。 ・手荷物は、指定された透明袋に入れての持ち込みを原則とする。 ・凶器として使用されるおそれのある物品等は、持ち込みを禁止。

第5章 運営計画

■ サテライト会場計画

会場	内容
えひめ森林公園 (伊予市) ※県実行委員会直営	・式典映像の中継 ・苗木の無料配布 ・森の音楽会 ・結のブランコ撮影会 ・木工体験 ・植樹体験 等
イオンモール今治新都市 (今治市)	・式典映像の中継 ・苗木及び花苗の無料配布 ・記念植樹 ・木工体験 ・木育体験ブース ・令和7年今治市林野火災復旧復興ブース ・郷土芸能イベント 等
大街道商店街 (松山市)	・式典映像の中継 ・苗木の無料配布 ・ステージイベント ・木工体験 等
鬼北総合公園 (鬼北町)	・式典映像の中継 ・苗木の無料配布 ・木育キャラバン ・2025ミス日本みどりの大使による講演 等
松野町役場 (松野町)	・式典映像の中継 ・苗木の無料配布 ・木工教室 ・林業機械実演展示 等

第6章 宿泊・輸送計画

大会当日は、原則、指定宿泊施設や県内各地の指定集合地から県実行委員会が手配する計画輸送バス等により式典会場等に移動することとします。

項目	内容
宿泊計画	・式典会場へのアクセス、計画輸送バスの乗降場所の確保等を総合的に勘案し、適切な宿泊地域や宿泊施設を選定。 ・フロントやロビー等に専用デスクを設置し、招待者に大会用品(大会プログラム、IDカード、帽子等)などを配付。
輸送計画	・招待者は原則バス移動とし、輸送計画を作成。 ・招待者を安全で円滑に輸送する運行ルートを決定。

第7章 荒天時式典計画

式典会場での式典が困難であると判断した場合は、荒天時会場で、記念式典のみを行います。

項目	内容
荒天時会場	愛媛県武道館 (松山市)   ※平成20(2008)年に開催した第32回全国育樹祭の会場。
開催規模	県内外から参加する招待者、実施本部員等を含め、約1,500人規模で開催。
荒天時運営計画	式典は「記念式典(代表者記念植樹・メインアトラクションを除く)」のみで構成。

大会の開催理念を広めるとともに、森づくりや木材利用の必要性について、県民に広く啓発するため、記念・関連事業を実施します。

■ 記念事業

項目	内容
第76回全国植樹祭 1年前記念 「令和7年度愛媛県植樹祭」	<p><開催日> 令和7年6月22日(日) <場 所> 国立大洲青少年交流の家(大洲市) <内 容> 式典、大会テーマソング発表、ぐるっと植樹祭えひめ出発式 等</p> 
第76回全国植樹祭 200日前記念 「えひめ山の日の集い」	<p><開催日> 令和7年10月25日(土) <場 所> エミフルMASAKI(松前町)・えひめ森林公園(伊予市) <内 容> カウントダウンボードお披露目、^{らぶ}苗木のスクールステイ参加校からの愛レター 等</p> 
第76回全国植樹祭 100日前記念イベント	<p><開催日> 令和8年2月15日(日) <場 所> 大街道商店街(松山市) <内 容> 式典音楽隊参加校による合唱 等</p> 
苗木のスクールステイ	大会やイベントで植樹する苗木を、県内の児童・生徒の協力により育成。
ぐるっと植樹祭えひめ (「木製地球儀」の市町巡回 展示・巡回植樹)	<p>大会シンボルの木製地球儀を県内20市町で巡回展示するとともに、市町長による記念植樹を実施。令和7年6月22日に、大洲市で出発式を行い、最終巡回地の松山市で令和8年2月27日まで展示。</p> 
お手播き種子採取・第76 回全国植樹祭プレ植樹	<p><開催日> 令和7年9月27日(土) <場 所> えひめ森林公園(伊予市) <内 容> 皇后陛下お手播き樹種「イロハモミジ」の種子採取、苗木のスクールステイで育成したクヌギ苗木の植樹</p>
記録誌・記録映像	式典行事や植樹行事をはじめ、各種記念事業等の取組を、記録誌や記録映像にまとめ、関係機関に配付。

■ 関連事業

項目	内容
第2回こどもの森づくり フォーラムinえひめ	幼児期からみどりに親しむ取組の普及、促進等を図るため、保育・幼児教育関係者等を対象にフォーラム等を開催。
第54回全国林業後継者 大会 愛媛2026	全国の森林・林業関係者が一堂に会し、林業の振興と森づくりの重要性について意見を交わし、林業を担う人たちが希望や誇りをもって働き続けられる林業の魅力を全国に発信することを目的に大会前日、久万高原町産業文化会館(久万高原町)で開催。

広報宣伝や協賛募集の活動を通じて、大会の開催意義、開催理念及び内容や大会に向けた様々な取組等について広くPRするなど、開催への機運を高めていきます。

■ 広報計画

項目	内容
あした もり らぶ 明日の森林へ贈る愛レタープロジェクトの実施	県民から森林への想いを綴ったメッセージを募り、それを大会テーマソングや式典演出等あらゆる場面に活用する県民参加型プロジェクトを実施。 
おうちde植樹祭えひめの実施	県内各地のイベントに、PRブースを出展し、来場された方に苗木を配布。 
みんなde植樹祭えひめの実施	県内の企業や団体等が自主運営する森林・林業等に関連するイベントを応援事業として認定し、呼称使用等により大会を周知。
インターネット・SNSの活用	公式ホームページやSNSで様々な取組や関連イベント等の情報を発信。
公共広報等の活用	県及び各市町の広報誌や広報番組等を活用し、情報提供とPR活動を実施。
マスメディアの活用	大会に関する情報が広く発信されるよう、各報道機関に情報提供。
第76回全国植樹祭広報誌・PRマンガの発行	広報誌「みきゃんからの愛レター」・PRマンガを発行し、大会に向けた取組状況や県民参加の森づくり活動等に関する情報を発信。
PRグッズの作成・配布	各種PRグッズを作成し、おうちde植樹祭えひめ等で配布。 

■ 協賛計画

項目	内容
資金協賛	大会や各種記念行事等の開催に関わる資金協力
物品協賛	大会や各種記念行事等の開催に関わる物品協力
その他の協賛	役務提供や広告活動等の協力



第76回全国植樹祭 実施計画 <概要版>

令和8年3月

第76回全国植樹祭愛媛県実行委員会事務局
(愛媛県農林水産部森林局全国植樹祭推進課内)

〒790-0002 愛媛県松山市二番町三丁目6-5
電話番号:089-961-1134 ファクス番号:089-961-1145
公式ホームページ:<https://www.syokujusai-ehime2026.jp/>
又は「第76回全国植樹祭」で検索してください

